



スズメノヒエ 小穂が2列に密生した枝が互生する。



キュウシュウスズメノヒエ 小穂の密生した枝が二叉になって出る。



ブタクサ 葉は羽状に深裂し、総状花序に雄花が密集して花粉をまき散らす。



オオブタクサ 葉は掌状に裂け、総状花序に雄花が密集する。2mぐらいになる。



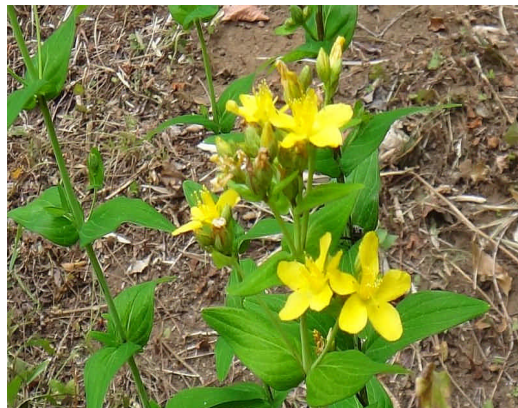
オニドコロ雄花 ハート型の葉をもつ草で、淡緑色の雄花序が立ち上がる。



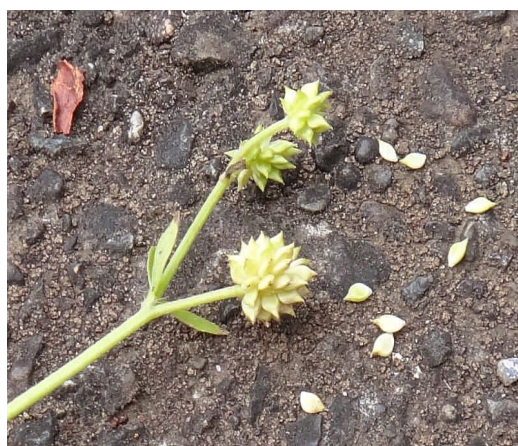
オニドコロ雌花 雌花序は垂れ下がり、3枚の翼をもつ蒴果が上向きにつく。



トモエソウ 葉は対生し、5枚の黄色い花弁がプロペラ状に曲がって巴状になる。果実は砲弾型。



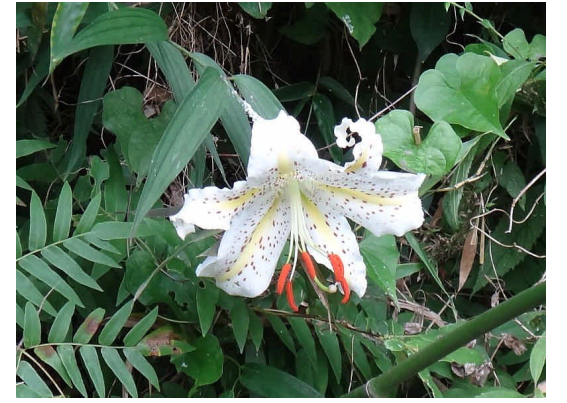
オトギリソウ 葉は対生し、黒点を持つ黄色い5弁花が数個ずつ咲く。



ケキツネノボタン 果実は金平糖状に集まる(キツネノボタンでは先が鉤状に曲がる)。



ヒヨドリバナ 白い筒状花が円錐状につき、長くて白い花柱をのばす。



ヤマユリ 黄色い筋と赤褐色の斑点のある大きな花を咲かせる。香りが強い。



エゾミソハギ 葉は茎を抱き、紅紫色の花が直立した軸を取り囲む。(ミソハギの葉は茎を抱かない)



チダケサシ(乳茸刺) 葉は奇数羽状複葉で、長くて枝分かれする花茎に淡紅色の花が密集してつく。